

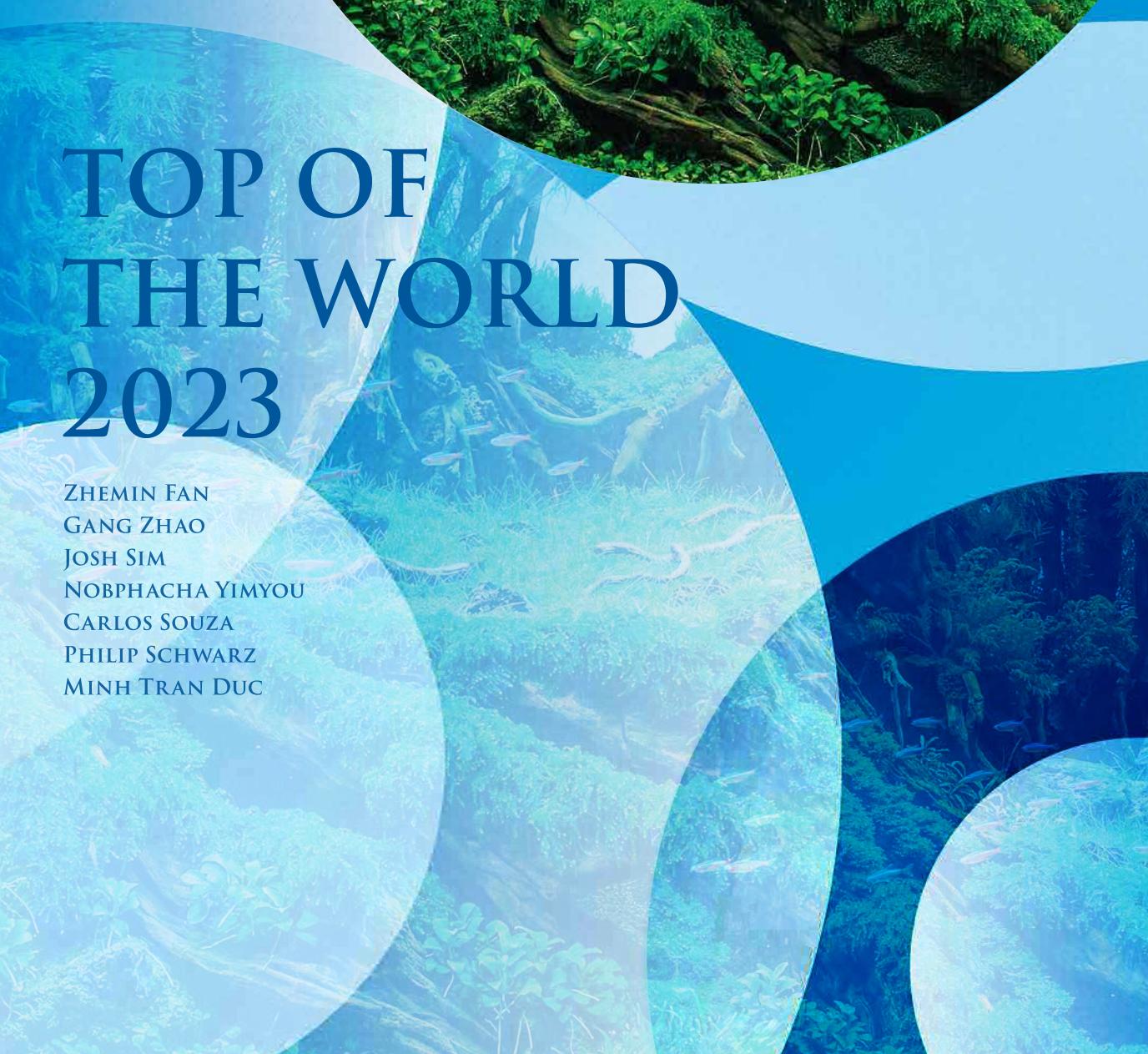
AJ

AQUA JOURNAL
Nature Aquarium
information magazine
Dec. 2023 100YEN

vol.
338

TOP OF THE WORLD 2023

ZHEMIN FAN
GANG ZHAO
JOSH SIM
NOBPHACHA YIMYOU
CARLOS SOUZA
PHILIP SCHWARZ
MINH TRAN DUC



「創造力に限界はない」

IAPLC2023は世界78の国と地域より1,850作品のエントリーがありました。応募数としては昨年より約1割ほど減少し、応募数からすると盛り上がりが足りない結果となりました。しかしながら、エントリー作品の全体的なレベルは高くなっています。レイアウトの技術的なレベルはもちろんのこと作品の撮影レベルも向上しています。このことは、IAPLC参加者全体の「作品づくりへの意識」が高くなっていることがうかがえる結果であり、長きに渡りIAPLCを開催している成果を感じられるものとなりました。上位層においてはレイアウト表現に新規性が乏しくなってきている感は否めないものの、作品レベルは

以前にも増して拮抗しており、その選出も非常に難しくなっています。その上位100作品の選出は、例年通りJADAのIAPLC実行委員会にて行いましたが、ここでは自分しさを追求した新規性の高い作品を評価するようになっています。毎年開催されるコンテストなので過去の上位作品の影響を受けた作品が多くなりがちですが、そうした中でできるだけ表現の幅を狭めないように心掛けて選出にあたっています。力作が多いだけにその選出は心苦しい作業でもあり、厳正かつ慎重に行っていますが、その評価は絶対ではないことはご了承いただきたいと思います。また、最初の審査段階で、画像の加工などを

はじめとした応募規定に違反がないかもでかける限りチェックしていますが、今年は審査期間中に他コンテストとの多重応募の発覚によっていくつかの作品が失格になるという事態が発生したことは残念でなりません。日本の参加者の方ではそうした規約違反は過去にもありませんので、引き続き応募規約を守り、日本発の世界的なコンテストとしてIAPLCを盛り上げていただきたいと思います。そんなIAPLC2023ですが、今年は中国のゼイミン・ファン氏の「源の域」という作品が総合得点1,592点を記録し、世界ランク1位(グランプリ)に輝きました。この作品は10名中7人の審査員が個別の上位10作品に選んでおり、中国の審査員デヤオ氏はベストアクリアウムに選んでいました。レイアウト表現としては近年最もよく見られる森林をイメージさせる表現でしたが、平均的に審査員の評価が得られたことが1,592点という得点につながりました。なお、ファン氏は昨年のIAPLC2022では2位を獲得しており、その実力は確かです。ただ欲を言えば、もう少し違ったレイアウト表現も見てみたかったという方も多いかったのではないかでしょうか。来年のIAPLCは世界各国の実力者たちの新たな表現が見られるか、それとも新星が現れるか、水草レイアウターたちの限界のない創造力に今から期待しましょう。



上位7名に贈られた特別仕様の記念トロフィー。

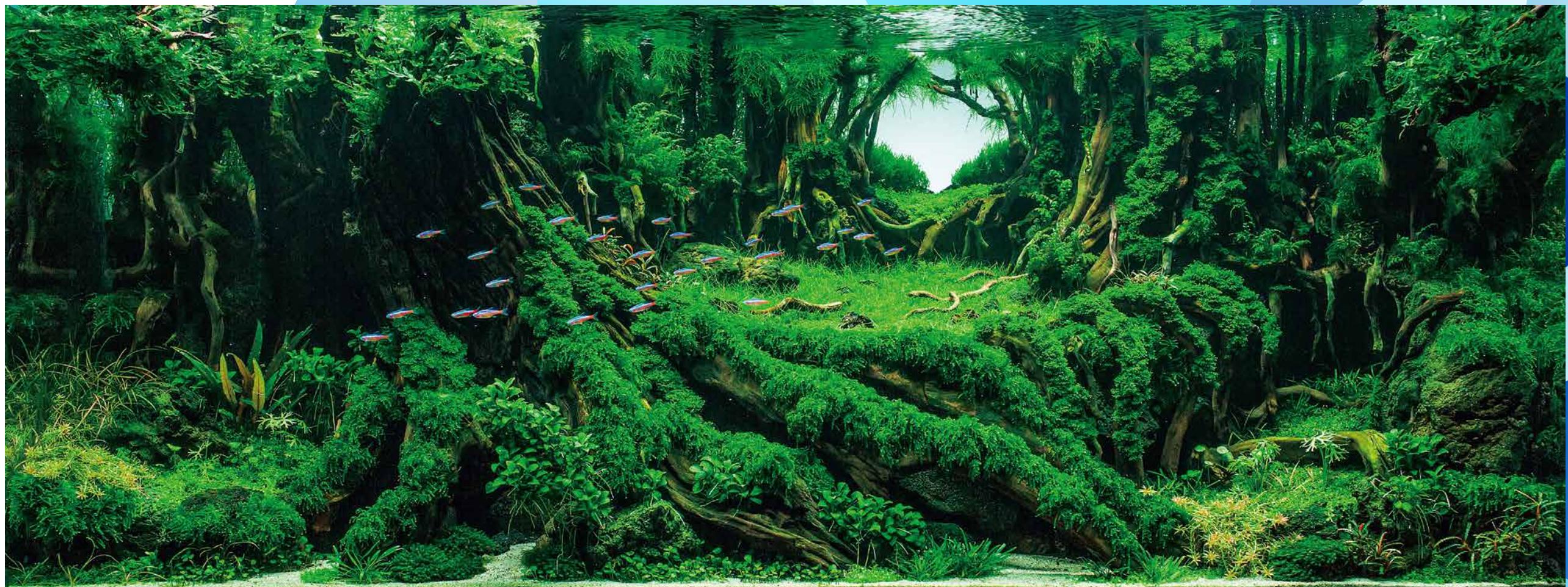
IAPLC 2023



GRAND PRIZE

BEST AQUARIUM SELECTION BY
MR. JIANGANG DIAO

IAPLC 2023
WORLD RANKING 1/1830
Zhemin Fan
[ゼイミン ファン / 中国]



©AQUA DESIGN AMANO

Place of origin

源の域

Aquarium Size
W1,500×D600×H600 (mm)

水 草
ボルビティス・ヒュデロッティ
タイワンファン
エキノドルス・テネルス
ゴイアスドワーフロターラ
ヨーロピアンクローバー
リシア
ビグミーマッシュルーム
ミニヘアーグラス
キューババールグラス
ニューラージバールグラス

クリプトコリネ・バルバ
ブセファランドラ sp.
グリーンロターラ
フクロハイゴケ
プレミアムモス
プレミアムモスの仲間
ウィローモス
フレイムモス
ウォーターフェザー

魚 種
カージナルテトラ
イエローブッシュブレコ
サイアミーズフライングフォックス

ここ最近は森をイメージさせる作品が多くなってきており、今年のグランプリ作品はその最終形とも言える出来映えで細部に渡り丁寧に仕上げられています。深い森に誘っていくような感覚は、その精緻なレイアウトの構成力によって生み出され、作者の高い技量を感じます。化粧砂の使い方、流木の際の表現、着生水草の使い方、奥行きの表現、魚の撮影ポジショニングなど水草レイアウトに求められる

技術が駆使されており、コンテストならではの水景とも評価できるでしょう。その一方であえて厳しく評価するならば、グランプリ作品にはもう少し斬新さや個性的な表現を期待してしまうところもあり、昨年は2位、今年はグランプリを獲得してしまうほどの実力者の方だけに、新規性を備えた今後の作品に期待は膨らむばかりです。

IAPLC 実行委員会 代表 大岩 剛

WORLD
RANKING
1IAPLC 2023
GRAND PRIZEBEST AQUARIUM
SELECTION BY
MR. JIANGANG DIAOZhemin Fan
[ゼイミン ファン / 中国]

年齢 : 54歳
職業 : 電気会社管理者
アクアリウム歴 : 14年
趣味 : 音楽鑑賞、中国家庭料理をつくること

過去の受賞歴: IAPLC2014 27位 IAPLC2021 40位
IAPLC2015 154位 IAPLC2022 2位
IAPLC2016 120位
IAPLC2017 173位

観賞者に好感を与える
自然な姿を見せる
水槽の中の水草や風景が

AJ 受賞したご感想をお聞かせください。

8月26日の夜、私は2023年IAPLCの結果発表の生中継を見るために自分の工場に戻りました。今年の作品には自信がありましたし、いい結果が出るはずだと思っていました。スクリーンの前で友人の作品が登場し、その一つひとつが紹介されていきました。27位まですでに何人かの中国人参加者の名前が目の前に現れていました。その発表を見ているうちに、私は「私じゃない、まだ私じゃない」と思い続けました。上位7人の発表の時間になり、「幸運の神様が降りてくるのだろうか」と思いました。そしてついにグランプリ発表のときがきました。美しくきれいな司会者の方は、少し間を取りました。私の胸は高鳴りました。そして画面には、ほぼ毎日見ていた自分の作品が紹介されたのです。

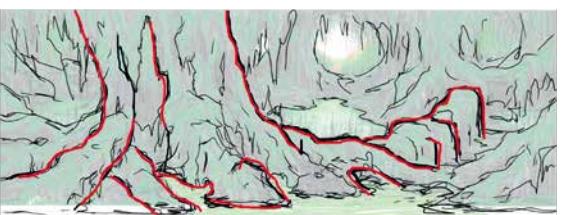
私はついにグランプリを勝ち取りました。今年は念願の頂点に立つのです。すぐに仲間の王超さんから祝福の連絡があると、その後は次々とお祝いの電話があり喜びに包まれました。
AJ 今回の作品のテーマ、モチーフ、アイデアなど制作意図を聞かせてください。
昨年11月にbilibiliという動画サイトで、ブダペストの水族クラブで行われたジョシュ・シムさんのレクチャーを見たことで、IAPLC2015の深田崇敬さんの第1位の作品に対する理解が深まり、多層的な作品をつくるアイデアが浮かびました。流木を使ったこのような創作は比較的容易です。なぜなら、観賞者にとって、流木を使ってつられた光景や流木と流木の間の透視関係が、観賞イメージに最も直接的なインパクトを



こまめなメンテナンスで水景のクオリティを高めていく。



構図の設計図。地道な検証作業は完成度を高めるための近道。



与えるからです。また、この作品は自然の包容力を通じて、草とのマッチングというコンセプトで、より多くの可能性を叶えることができます。

AJ 水草や魚種の選定する上のポイントについて教えてください。

水草の選択は自然界の法則に合わせなければならず、今回はメインの流木にプレミアムモスとウーピングモスを用い、2種類のモスで自然界の苔が共生しているシーンを表現しました。前景の左右にはニューラージバールグラスを選び、それにゴイアンドワーフロターラを加え、色彩を豊かにしました。中景と背景にはキューババールグラスとミニヘアグラスを組み合わせ、水草の葉形のサイズと色の濃淡で、いくつかの異なる階層をつくりました。また、カージナルテトラを選択したのは、群泳性が良く、ダイナミックな画面を生み出しやすいからです。

AJ 水草レイアウトのどのようなところに魅力を感じますか。

水草レイアウトの最大の魅力は、構づくりと水草を植栽することにより、水槽の中の水草や風景が自然な姿を見せ、自分自身や観賞者に好感を与えることができることです。

AJ 今後、つくってみたいレイアウトや夢は何ですか。

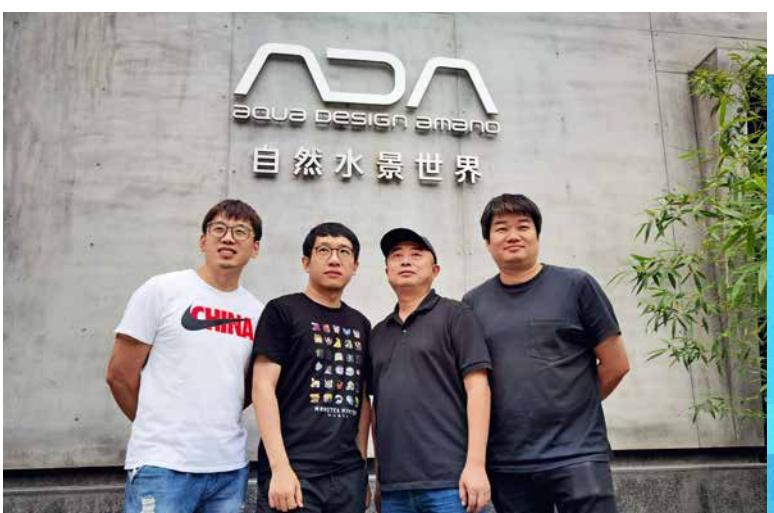
今年の3位であるマレーシアのジョシュ・シムさんの作品は私を驚かせました。ジョシュ・シムさんの作品は、シンプルな骨格と豊富な水草を使い、流動的な水中の世界を

つくり出しています。今年の作品はこのスタイルをさらに極限まで引き上げました。ジョシュ・シムさんのこの作品は、ネイチャーアクアリウムのバージョン2.0と呼ぶことができます。

AJ アクアリウムクラブに所属している場合は、その活動内容を聞かせてください。
私はCAA中国水景協会に入っています。毎年ある場所に集まり、水草レイアウトやIAPLCなどについて話し合っています。

AJ IAPLCについてどう思われますか。

毎年最も大きな期待が寄せられているコンテストで、世界最大クラスのイベントでもあります。世界中の水草レイアウト愛好家に自分をアピールするチャンスを与えていると思います。



CAAの仲間たち。お互いレベルアップを目指して切磋琢磨している。

WORLD
RANKING
2**IAPLC 2023
GOLD PRIZE**BEST AQUARIUM
SELECTION BY
MR. ANDRÉ LONGARÇO**Gang Zhao**
[ガン ジャオ / 中国]

年齢 : 51歳
 職業 : フリーランス
 アクアリウム歴 : 7年
 趣味 : 書道、絵を描くこと

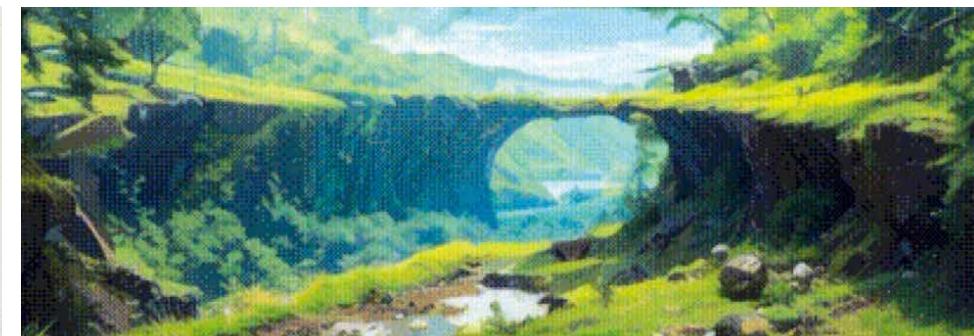
過去の受賞歴: IAPLC2022 3位



表現している
水草レイアウトは
自分の心の世界を



頭の中のイメージをラフスケッチから具現化していく。

**向往**

憧れ

水 草 プレミアムモス/プレミアムモスの仲間/キューバパールグラス/ゴイアストワーフロターラ/エリオカウロン・セタケウム/グロッソスティグマ/ニューラージパールグラス/ミニヘアーグラス/クリプトコリネ・パルバ/リトレラ・ウニフローラ/ラヌンクルス・イヌンダタス/チドメグサ/ハイグロフィラ・ピンナティフィダ/アヌビアス・ナナ・ブチ/セファランドラsp. 'ミニ' /ニューパールグラス/ホトニア・インフラータ/ロターラ・ロトンジフォリア・レッド/グリーンロターラ

魚 種 カージナルテトラ/イエローブッシュブレコ/ヤマトヌマエビ

©AQUA DESIGN AMANO

AJ 受賞したご感想をお聞かせください。
 待ちに待ったIAPLC2023の成績が、8月26日午後7時（中国時間）に発表されました。私の心もドキドキしていました。上位100位からの発表だったので、次々と作品が紹介されていくにつれ、気が重くなっていました。しかし世界ランキング2位（金賞）が私であることがわかつたとき、最も幸せな瞬間を感じました。興奮した気持ちが一気に湧いてきて、自然と涙があふれました。そのとき今まで水草レイアウトに執着し、そこに注いできた努力、それらすべてが報われた気がしました。ここ数年はとても辛い時期もありましたが、私はずっと頑張り続けています。

AJ 今回の作品のテーマ、モチーフ、アイデアなど制作意図を聞かせてください。
 峡谷をスケッチで描き起こし、水草の造景藝術形式と融合し、さらに全体の構図に抽象的で幾何学的な美しさを持たせました。したがって視覚を拡張する作用を果たし、その消失点が際立って目立つようにしました。これも一つのアイデアだと思います。

AJ 作品を制作、管理するうえで苦労した点を聞かせてください。

レイアウトの制作、明暗の処理においては、メインシーンである峡谷の岩壁の下部分にかなり工夫をしました。一度だけの仕上げではありませんでした。水を注ぎ、水草を植えた後の段階では、水に濁りや黄ばみがあるので、細かいところまでは見えませんでした。水が澄んできてから、ようやく観察することができました。また暗い影が強すぎたので、下の奥行きや延長の階層がはつきりしなかったので工夫をしました。それでもまだ不自然で全体のつながりが十分ではありませんでしたので、調節を繰り返すことで視覚効果をさらに高めました。

AJ 水草や魚種の選定する上のポイントについて教えてください。

作品全体の画面は幅広いので、水草では主にプレミアムモスのミニサイズを中心に選定しました。魚類はカージナルテトラがこの作品に適していると思い選びました。

AJ 水草レイアウトのどのようなところに魅力を感じますか。

生命と動きの美しさです。

AJ おすすめのADA製品とその理由を聞かせてください。

ソーラー RGBの光源は、とても自然でお薦めです。この優秀な製品ができたのは、ADAの製品開発がいつも早く、品質も相変わらず愛好家たちに信頼されているからだと

思います。

AJ コンテスト入賞の秘訣はありますか。

秘訣はありませんが、水草レイアウトは自然を通して自分の心の世界を表現しているのだと思います。

AJ 今後、つくってみたいレイアウトや夢は何ですか。

これからは水草と超自然的な要素を組み合わせた新しいアイデアを追求していきたいと思います。水槽システムについては、現時点設備上の不足を改善し、メンテナンスも

簡単で便利にさせたいです。より多くの人に水草レイアウトの魅力を認識していただきたいと思います。

AJ アクアリウムクラブに所属している場合は、その活動内容を聞かせてください。

現時点でアクアリウムクラブには入っていません。

AJ IAPLCについてどう思われますか。

世界で認知されている最も実力のある1年に1度のコンテストであり、世界中の水草レイアウト愛好家の最高の殿堂です。



メンテナンスのしやすさも重要なポイント。

WORLD
RANKING
3**IAPLC 2023
SILVER PRIZE****Josh Sim**

[ジョシュ・シム／マレーシア]

年齢 : 50歳
 職業 : 管理職(製造業)
 アクアリウム歴 : 15年
 趣味 : 読書、ハイキング、テラリウムと
 ジャングルプランツ

過去の受賞歴: IAPLC2009 4位 IAPLC2017 1位
 IAPLC2011 21位 IAPLC2018 20位
 IAPLC2013 4位 IAPLC2019 1位
 IAPLC2015 6位 IAPLC2020 3位
 IAPLC2016 25位 IAPLC2021 6位



私の夢は
ネイチャーアクアリウムを
主流のスタイルにすること



たった4本の流木で構図を組んだ。

**Eternal**

永遠なるもの

水草 ブリクサショートリーフ/ヘアーグラス/ロングヘアーグラス/ミニヘアーグラス/アラグアイアレッドシャープリーフハイグロ/ビグミーマッシュルーム/キューバパールグラス/ベトナムゴマノハグサ/ミリオフィラム・マトグロッセンセ/ロターラ・インディカ/ロターラ sp. オレンジジュース/ロターラ・ナンセアン/南米ウイローモス
 魚種 コリドラス・ビッグマエウス/コリドラス・エヌエス ベネズエラ/オトシンクルス/サイアミーズフライングフォックス/ヤマトヌマエビ

©AQUA DESIGN AMANO

AJ 受賞したご感想をお聞かせください。

長年IAPLCに参加し、私にはすべての応募がそれ自体で祝う価値ある楽しいプロセスであり、学びの旅の宝であり、賞をいただくことはその上にさらに喜びを与えてくれるもので。しかし、今年の受賞が特に感じるのは、この作品をネイチャーアクアリウムのコンセプトのもと、天野先生の教えるあい寂びの精神で制作したからです。現代のアクアスケープコンテスト時代において、複雑なハドスケープ構造なしで何か達成することは容易ではなく、それにより、この趣味の真の美しさである水草自体から離れてしまったと感じています。それなので、今年は水草をより強調し、魚の良好な生活棲息地を見せるレイアウトで受賞したことを非常にうれしく思います。再び水草の美しさを楽しみ、それらをレイアウトの主な魅力として使っていくよう

に世界中の愛好家に影響を与えることができればと願っています。最後になりましたが、天野先生の遺産とそれを長年受け継ぐIAPLC実行委員会、そして審査員の皆さんと審査に携るすべての人に感謝します。ありがとうございます。私はすでに2024年に何が起こるのか楽しみにしています!

AJ 今回の作品のテーマ、モチーフ、アイデアなど制作意図を聞かせてください。

近年、私はかなり多くの水景を見ながら研究しています。天野先生のすべての過去作品で見られる事、流れる水の中での野生的で混沌とした美しさある水草の自由な姿に気づき、このことをより大切に思っています。これが本作品の背にある主なコンセプトです。私は水草を使って水中の景色を紹介し、過剰なハドスケープに頼ることなく、魚にとって快適な自然の棲息地をつくりたいと思っています。

AJ 作品を制作、管理するうえで苦労した点を聞かせてください。

このレイアウトの制作プロセスは非常に簡単で、主要な構造は4本の流木で30分以内に完成しました。特に難点だったことは、水草のメンテナンス中にありました。まず、ロングヘアーグラスを有茎草の間で生長させたので、有茎草をトリミングするのは悪夢のプロセスでした。間違ってロングヘアーグラスを切らないように、有茎草の茎1本1本トリミングしなければなりません。また、ビグミーマッシュルームは早く生長するため、トリミングプロセスに非常に時間がかかり、どの茎を切るか維持するかを決める必要がありました。

AJ 水草や魚種の選定する上でポイントについて教えてください。

このレイアウトで最も重要な水草は、ロングヘアーグラスとビグミーマッシュルームであり、この2つの水草がレイアウトを成功させたとも言えます。前景に植えたロングヘアーグラスは特に重要で、この背の高い水草の従来の使用方法とは違いますが、まさに私が達成したかった効果をもたらしました。ビグミーマッシュルームは野生的で自然な感覚を与え、この水中レイアウトにとって非常に大切だと思います。魚に関して言うと、最初からコリドラスを使用するという考えがありました。コリドラスは本当に特別で、コンテストのメインフィッシュとしてこれまで誰も使ったことがないと思ったからです。彼らは完成写真でとてもよく動き、他の魚と比較すると写真を撮るのは非常に簡単です。サイアミーズはたまたま適切な場所とタイミングでいてくれました!

AJ 今後、つくってみたいレイアウトや夢は何ですか。

これまで森の水景をたくさんつくりてきたので、石をメイン素材にした水中ネイチャーアクアリウムのレイアウトに挑戦していきたいです。この趣味の主流スタイルが起源から少し逸脱していると感じているので、それをネイチャーアクアリウムに復活させることができ私の夢です。私はさまざまな技術やスタイルの進化を楽しんでいますが、水草レ

イアウトがより高く評価される時代を取り戻したいと思っています。

AJ コンテスト入賞の秘訣はありますか。
 秘訣があればいいのですが、実際にはありません。以前は、見ると審査員をわざと驚かせるために、インパクトと豪華さが必要だと言つかもしれません。しかし、今はそういうことを望んでいます。これからは、佗び寂びの精神を持つた眞のネイチャーアクアリウムがIAPLCで受賞して欲しいからです。



IAPLCでは珍しいコリドラスをメインフィッシュとしてチョイスした。

構図制作から6週と、10週が経過した変化の様子。

WORLD
RANKING
4**IAPLC 2023
SILVER PRIZE**BEST AQUARIUM
SELECTION BY
MR. YUSUKE HOMMA**Nobphacha Yimyou**
[ノブパチャ・イミユウ / タイ]

年齢 : 42歳
 職業 : アクアスケーパー
 アクアリウム歴 : 17年
 趣味 : 映画鑑賞、音楽を聞くこと
 キャンプ、ガーデニング、
 写真撮影

過去の受賞歴: IAPLC 2008 224位
 IAPLC 2009 217位
 IAPLC 2010 59位
 IAPLC 2012 212位
 IAPLC 2013 29位
 IAPLC 2014 451位
 IAPLC 2015 287位
 IAPLC 2016 378位
 IAPLC 2017 324位
 IAPLC 2018 71位
 IAPLC 2019 14位
 IAPLC 2020 715位
 IAPLC 2021 58位
 IAPLC 2022 178位

規律、一貫性、そして愛をもつて制作すること
作品で最も重要なのは

AJ 今回の作品のテーマ、モチーフ、アイディアなど制作意図を聞かせてください。

私はIAPLC2023に捧げるロータスの水槽をつくりたいと思いました。私の目標はロータスで最も自然な最高の水景をつくることでした。新たなインスピレーションとなる画像を探していたとき、ある自然水中写真家の写真を見つけました。その写真を見たときはとても興奮しましたが、写真の中央にスイレンの葉がたくさんあり、それはどのような水中環境なのかと考えました。スイレンの美しさを地表、水槽の中層、水面で同時に表現したスイレンの水槽は見たことがありません。スイレンの池の縁を表現するために石でハードスケープをつくりました。過去の経験から黄金比は取り入れず、第一印象のために水槽の左右に半円をつくり、小さな石の使用効果でこの2つの半円が対称にならないようにしました。水槽の両側は、前景の水草をより細かくするためのスペースを残し、石を配置しました。私もハードスケープに集中していますが、最も重要なのは、自然のようにさま

ざまな水草を調和させることです。そして、さまざまな種類の水草を植える前に、すべてのハardscape構造にアメリカのウォーターフェザーを使用して2週間乾燥させました。石の派手さを隠すよう石全体に苔が生えて自然の苔のように見えるようにしました。

AJ 作品を制作、管理するうえで苦労した点を聞かせてください。

私はタイニムファ（スイレン）を管理した経験がありますが、スイレンの自然感を高めるために初めて使用するロングヘアーグラス、ビグミーマッシュルームは挑戦的な取り組みでした。両側のロングヘアーグラスの長い葉は、レイアウトの法則に沿わないような形で背景から前景まで伸びていますが、このレイアウトにより自然に見せるためには必要なリスクでした。水槽に植えたスイレンを管理するだけなら難しくありませんが、葉の大きさや方向をコントロールし、写真撮影時にスイレンの茎が乱雑にならないようにするのは難しいことでした。葉は適切な数に制御し、他の水草の光を遮らないように調整しました。



自然感が出るよう石の配置、水草の選定と配植は全体的なバランスを見ながら調整されている。

**Red alert**

レッドアラート

Aquarium Size
W1,200×D600×H500 (mm)

水 草 タニムファ／ボルビティス・ヒュテロッティ／南米ウイローモス／アヌビアス・ナナ ブチ／クリップトコリネ・ウイリシイ／ブセファランドラ sp.／ウォーターフェザー／フレイムモス／ウォーターハーバー／ニューラージパールグラス／ハイグロフィラ・ピンナティフィダ／ロングヘアーグラス／ヘアーグラス／ビグミーマッシュルーム／ボゴステモン・ヘルフェリー／ミリオフィラム・マトグロッセンセ／ロターラ sp. ベトナム／ミクロソラム・トライデント／タイワンガガバタ
魚 種 マーブルハチエット／カージナルテトラ／ボララス・マキュラータ／サイアミーズフライングフォックス

©AQUA DESIGN AMANO

AJ 水草や魚種の選定する上のポイントについて教えてください。

もちろん、スイレンはこの水槽の主役ですが、良好な状態で美しくても孤立しているように見せたくはありませんでした。そこで小さな葉を持つタイワンガガバタは背景に使用するなどスイレンの周りにさまざまな水草を混ぜて植栽しました。魚の選定に関しては、マーブルハチエットは初めてで、水槽から飛び出す傾向があるとショップから聞いていました。

しかし水面にあるスイレンの葉が安心感を与えた影響から、水槽から飛び出すのを防ぐことができました。青の背景とスイレンの葉の赤に合わせてカージナルテトラも選びました。小さな魚であるボララスをいくつか入れたことによって生態系の自然感が増しました。

AJ 水草レイアウトのどのようなところに魅力を感じますか。

私は子供のころから魚を飼育することと植物が大好きです。植物と水草が融合したこの趣味は私の情熱です。

AJ コンテスト入賞の秘訣はありますか。

良い水景をつくるための手順、材料、計画は数多くありますが、本コンテストは写真で審査されます。審査員及び写真を見る人誰もが説明なしで理解できるように画期的なア

イデアを見せなければなりません。私の経験から、最も重要なのは、規律、一貫性、そして愛をもってそれを制作することです。

AJ おすすめのADA製品とその理由を聞かせてください。

ADAキューブガーデンは、特殊な透明ガラスで非常にきちんとした組み立てがされており、超薄型強力シリコン接着がされ、長期維持するには他ブランドのものと大きく異なります。

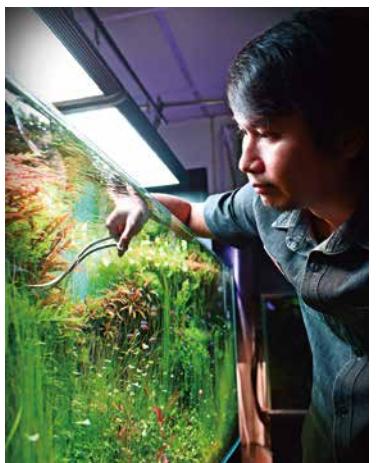
AJ 今後、つくってみたいレイアウトや夢は何ですか。

今のところ新しいアイデアはありませんが、自分も誰もがこれまでにやったことのない新しいアイデアが出るはずです。もし自分に新しいアイデアがなければ、私は天野先生のスタイルである自然に戻るかもしれません。

子供のころの夢は、故郷のピチット州で最大かつ最高のアクアリウムショップを開くことでした。夢を叶えることはできませんが、夢であつたことに近い仕事、アクアスケイパーとして働き、私の人生はとても幸せです。

AJ IAPLCについてどう思われますか。

IAPLCは、世界で一番歴史ある素晴らしい水草レイアウトコンテストです。以前は、上位100位や上位27位に入賞していない人がなぜIAPLC表彰式に出席したいのか不思議に思っていましたが、2016年に初めて表彰式に出席してその理由がわかりました。式典はとてもプロフェッショナルで壮大で、私は興奮し、その年の上位入賞アクアスケイパーから影響をたくさん受けました。そしてIAPLC2019年に上位27位入賞者として再び出席することができました。



過去受賞した賞状も飾られる自身の制作部屋。コンテストへ向け日々メンテナンスが行われる。

WORLD
RANKING
5**IAPLC 2023
BRONZE PRIZE****Carlos Souza**

[カルロス・ソウザ／ブラジル]

年齢 : 47歳
 職業 : イラストレーター
 アクアリウム歴 : 15年
 趣味 : 絵を描くこと



常にインスピレーションを求め、
自然を熟考し、過去の
入賞作品の研究に努める

**Pandora**

パンドラ

Aquarium Size
W1.200xD500xH450 (mm)

水草 ショートヘアーグラス／ヘアーグラス／エレオカリス・ビビバラ／キューババールグラス／ニューラージバールグラス／ブセファランドラ sp.／スタウロギネ sp.／ウォーターローン／エキノドルス・テネルス／プレミアムモス／ウォーターフェザー／南米ウイローモス／アヌビアス・ナナ ブチ／エリオカウロンsp.／ハイクロフィラ・ピンナティフィダ
魚種 ハイフェソブリコン・エイリヨス／ハイフェソブリコン・メラノスティコス／ハイフェソブリコン・ネゴダグア／アベニーバファー／バラオトシン・セアレンシス／シナヌマエビ

WORLD
RANKING
6**IAPLC 2023
BRONZE PRIZE****Philip Schwarz**

[フィリップ・シュワルツ／オーストリア]

年齢 : 29歳
 職業 : アクアリウムショップ共同経営
 アクアリウム歴 : 12年
 趣味 : サーフィン、ハイキング

過去の受賞歴: IAPLC 2016 160位 IAPLC 2020 411位
 IAPLC 2017 256位 IAPLC 2021 131位
 IAPLC 2018 37位 IAPLC 2022 639位
 IAPLC 2019 154位



AJ 今回の作品のテーマ、モチーフ、アイデアなど制作意図を聞かせてください。

新しい知識を得て吸収するため、さまざまなプロジェクトを発展させる可能性にワクワクします。

AJ コンテスト入賞の秘訣はありますか。

私からの秘訣は、常にインスピレーションを求める、自然を熟考し、知識を吸収するためIAPLCで上位入賞するアクアスケイパーの作品を研究することです。

AJ 今後、つくってみたいレイアウトや夢は何ですか。

私は母国の中景觀を理解することに興味があります。母国ブラジルでアクアスケープを普及させ、もちろん優勝することを夢見ています。また、私はBAU-ブラジルアクアスケープユニオンのメンバーです。私たちのグループの主な目標は、新しいアクアスケープアーティストを育成し、全国でアクアスケープを発展させることです。私たちの活動はWhatsAppを通じて毎日行われており、議題を決めて毎月定例会を開いています。

美しい作品の背後には多くの努力が払われており、その作者たちを深く尊敬します

AJ 今回の作品のテーマ、モチーフ、アイデアなど制作意図を聞かせてください。

この作品は、もともと細かいアイデアや天才的なひらめきがあったわけではなく、制作していくうちにできあがってきた感じでした。それでも、自然な流れの感覚や魚たちが探検するエリアなどはたくさんつくりたいと思っていました。この水槽は私たちのギャラリーの展示水槽であるため、多角度から見栄えがし、長期維持しやすいものである必要がありました。

AJ 作品を制作、管理するうえで苦労した点を聞かせてください。

このレイアウトを維持する際に最も大変だったことは、モスの調整です。いくつかの種類は、構図素材に急速に広がり繁茂する傾向があります。たくさんのモスが使用されている美しい応募作品の背後には多くの努力が払われており、私は作者たちを深く尊敬します！

**Diamonds**

ダイヤモンド

Aquarium Size
W1.200xD500xH450 (mm)

水草 マルシレア・ヒルスター／ヨーロピアンクローバー／エキノドルス・テネルス 'レッド'／スタウロギネ・レベンス／ハイクロフィラ・ピンナティフィダ／キューババールグラス／ニューラージバールグラス／クリプトコリネ・スピラリス 'レッド'／エリオカウロンsp.／ソーシャルフェザースター／エリオカウロン・マラヤトア／ロングヘアーグラス／ヘアーグラス／ブセファランドラ sp.／プレミアムモス／南米ウイローモス
魚種 ネオンドワーフラインボーアリジアス・ウォウォラエ／ヒメヌマエビ／ヤマトヌマエビ

WORLD
RANKING
7

IAPLC 2023 BRONZE PRIZE

Minh Tran Duc

[ミン・トラン・ダック / ベトナム]



いよいよ
水中の世界に
作品を見る人が
見たい



Grasp

掴む

Aquarium Size
W1,200×D600×H450 (mm)

水 草 アヌビアス・ナナ プチ／ウォーターフェザー／ニューラージパールグラス／キューバパールグラス／ミクロソラム・ブテロプス・ナローリーフ／ミクロソラム・ブテロプス・トライデント／ハイグロフィラ・ピンナティフィダ／グリーンロターラ・ロターラ・Hra／エキノドルス・テネルス 'レッド'／ブセファランドラ sp.／フレイムモス／ボルビティス・ヒュドロッティ／ウィローモスのなかま／チドメグサ
魚 種 ブラックネオンテトラ

BEST AQUARIUM
SELECTION BY
MR. SHOGO YAMAGUCHI
MR. ADAM PASZCZELA

AJ 今回の作品のテーマ、モチーフ、アイディアなど制作意図を聞かせてください。
レイアウト全体は水流を妨げる大きな木を表現しています。この木は背後からの水流によって侵食されています。水流に押されてもこの木は周囲にしっかりとしがみついています。ここに含めた私が伝えたいメッセージは、立ち上がる強い活力、誇り、強さ、自然とのつながりです。

AJ 作品を制作、管理するうえで苦労した点を聞かせてください。

見てわかるように、できるだけ焦点を低くしてみたのですが、特に上部からの根が非常に低くなつたため、手入れがとても大変でした。

AJ 水草や魚種の選定する上でのポイントについて教えてください。

全体的には明るい緑色にしたかったのですが、コントラストをつけるために明るい緑と

暗い緑を取り入れ、水草の葉の形もさまざまにしました。ニューラージパールグラスの明るい緑、青みがかったキューバパールグラス、濃い緑色のアヌビアスナナ、くねくねとしたシダ。また、魚と構図が一つに溶け込むように、明るすぎず適度なバランスの魚を選びました。

AJ 水草レイアウトのどのようなところに魅力を感じますか。

それは、想像力です。ある作品を見るとき、私はよく多くのことを想像します。雲、動物の形、もし私がその水槽の中の魚だったらどのように感じるかなど。また、私が最も興味があるのは、水草の日々の変化です。作品をつくる度に、5、6ヶ月後に水草がどの方向に生長するのか気になります。それは自分でコントロールできない要素でもあります。

AJ 今後、つくってみたいレイアウトや夢は何ですか。

私の作品を見る人が水中の世界にいるように感じさせたいです。そのために魚や水草を最高の状態で生長させなければなりません。構図に関しては、見る人がより多くの感情と好奇心を持つような明暗、遠近、大小、そして平和と強さといった対比をつくりたいと思っています。

IAPLC 2023 BEST AQUARIUM SELECTION BY EACH JUDGE

各審査員が選んだベストアクアリウム

ベストアクアリウムとは上位100作品の中から各審査員が1位に選出した作品です。惜しくも上位7作品には届きませんでしたが、独創性が高く目が離せない作品ばかりです。ここでは世界ランキング7位以下の該当作品をご紹介します。



Albert Connelly, Jr. / U.S.A.
が選んだベストアクアリウム

WORLD RANKING
No. 9

Insik Chung / インシンク・チャン
Republic of Korea / 韓国
Rocky forest / 岩の森
W1,200×D600×H500(mm)



Yu-Fa Huang / Chinese Taipei
が選んだベストアクアリウム

WORLD RANKING
No. 15

Jiri Pova / ジリ・ポバ
Czech Republic / チェコ
Closure / 終結
W1,200×D500×H600(mm)



Adip Sajjan Raj / India
が選んだベストアクアリウム

WORLD RANKING
No. 30

Katsuki Tanaka / タナカ カツキ
Japan / 日本
Against the flow / アゲインスト ザ フロー
W1,200×D500×H500(mm)



Gireg Allain / France
が選んだベストアクアリウム

WORLD RANKING
No. 44

Soon Meng Wong / ソン・メン・ウォン
Singapore / シンガポール
Canopy serenity / 林冠の静けさ
W1,200×D500×H500(mm)



Oliver Mengedoht / Germany
が選んだベストアクアリウム

WORLD RANKING
No. 53

Ludo Bourdin / ルド・ブルーディン
France / フランス
Breathtaking moments / 息をのむ瞬間
W1,200×D600×H500(mm)

本間 裕介審査員が選んだBEST 5作品

ネイチャーアクアリウムの継承と発展に力を注ぐADA水景クリエイター本間裕介。IAPLC2021より審査員も務める。天野 尚を師と仰ぎ、風景撮影からレイアウト制作まで多くの時間を共に過ごし、天野からネイチャーアクアリウムの哲学とノウハウを最も色濃く受け継いだ者の一人である。今回は、そんな本間裕介審査員が鋭い視点でジャッジして選んだ上位5作品と講評を紹介しよう。

01

Red alert レッドアラート
[ノブチャ イミユウ / タイ]



JUDGE POINT

02

楽園のオアシス
[鈴木 勇 / 日本]



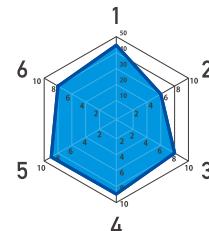
JUDGE POINT

IAPLC審査員
本間 裕介



World Ranking 4
Aquarium Size / W1200×D600×H500(mm)

[本間審査員の配点]



85 /100点満点中

- 1 棲息環境の再現 45/50点
- 2 長期維持の可能性 6/10点
- 3 技術力 8/10点
- 4 オリジナリティと印象度 9/10点
- 5 自然感の演出 9/10点
- 6 構図と水草の配植 8/10点

03

Farewell 別れ
[パボル クランダ / イギリス]

World Ranking 32

Aquarium Size / W1200×D600×H500(mm)



JUDGE POINT

04

Submerged paradise 水中の楽園
[ビンセント ブラケット / フランス]

World Ranking 51

Aquarium Size / W900×D450×H450(mm)



JUDGE POINT

05

旷野之息 広野の息吹
[シウアン リイ / 中国]

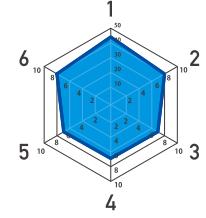
World Ranking 33

Aquarium Size / W1450×D700×H450(mm)



JUDGE POINT

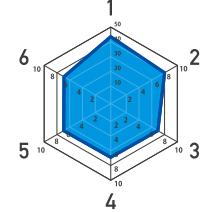
[本間審査員の配点]



81 /100点満点中

- 1 棲息環境の再現 44/50点
- 2 長期維持の可能性 8/10点
- 3 技術力 7/10点
- 4 オリジナリティと印象度 7/10点
- 5 自然感の演出 7/10点
- 6 構図と水草の配植 8/10点

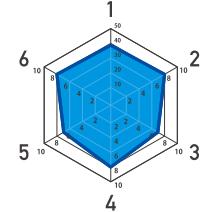
[本間審査員の配点]



78 /100点満点中

- 1 棲息環境の再現 43/50点
- 2 長期維持の可能性 8/10点
- 3 技術力 7/10点
- 4 オリジナリティと印象度 7/10点
- 5 自然感の演出 7/10点
- 6 構図と水草の配植 6/10点

[本間審査員の配点]



77 /100点満点中

- 1 棲息環境の再現 39/50点
- 2 長期維持の可能性 8/10点
- 3 技術力 7/10点
- 4 オリジナリティと印象度 8/10点
- 5 自然感の演出 7/10点
- 6 構図と水草の配植 8/10点

ADA AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2023

ADAでは今年もIAPLCと同じスケジュール、同じ審査基準で社内コンテストを開催しました。多くの有志がレイアウト勉強会に参加しながら部署の垣根を越えて切磋琢磨し、レイアウトの腕を磨いています。今年のADAランキングトップ5の作品を紹介します。



Naru Uchida — 内田 成（ネイチャーアクティビティ部）

「森の旋律」

W1,200×D500×H500 (mm)

自然に赴いた際に聞こえてくる音を自分なりの解釈でネイチャーアクアリウムの世界に落とし込むと、どのような世界が広がるのか？というチャレンジ的な作品でした。これからも常に遊び心を持ちながら新たな手法を探していくべきだと思います。

水 草: ウィローモス/フレミアムモス/ショートヘアグラス/スタウゴキ・レベンス/ミクロソラム・ブテロブス/ボルビティス・ヒュドロツティ/クリプトコリネ・バルバ/クリプトコリネ・ルーケンス/セファランドラsp.グリーンペルベット/スキマストグラッティス・ブリエトイ/化び草有茎草MIX 900/化び草 有茎草MIX (赤系) 900
魚 種: グリーンネオンテトラ/レッドラインラスボラ/コロンビアレッドフィンテトラ/ブエヌスアイレステトラ/アノマロクロミス・トマシー

ADA RANKING
01



「音を視覚的に表現しました。水草の配植やトリミングラインで奏でた旋律をお聞きください。」



Kazuki Yamamoto — 山本 一貴 (ADA LAB UMEDA)

「生命のゆりかご」

W1,200×D500×H500 (mm)

有茎草の9割は化び草を植栽しました。密度が高い化び草は完成イメージが湧きやすく、明るい有茎草と中景の影とのコントラストを常に意識できました。ADA水景クリエーターを目指している私にとって、とても意味のある一作になりました。

水 草: 化び草 セイロン・ロターラ650/化び草 ロターラsp.Hra 650/化び草 グリーン・ロターラ650/化び草 ロターラ・ナンセアン650/化び草 ロターラ・ロトンジフォリア・グリーンレッド650/ミオフィラム・マグロッセンセ/ニードルリーフルドウジア/ボゴステモン・ダッセン/セファランドラsp.ビリス/ミクロソラム・ブテロブス/ミクロソラム・ナローリーフ/化び草マット 南米モス/ウォーターフェザーフィッシュ
魚 種: ヘッドアンドテールライトテトラ

ADA RANKING
02



「ロターラ・ロトンジフォリア・グリーンレッドのしたたかな匍匐性が魅力的です。私も見習いたいです。」



Ryuji Ogawa — 小川 龍司 (生産開発部)

「彩と静と」

W900×450×450 (mm)

背景には化び草をはじめ15種類の水草で彩りある様子を、中景ではモスと生長の緩やかなシダやサトイモ科の水草などが静かに息づく様子の表現を狙いました。影や光の表現もイメージ通りで納得できる水景となりました。

水 草: 化び草 カれん 650/化び草 ハイグロフィラ・ボリスベルマ 650/化び草 ロターラ・ロトンジフォリア 福建省 650/化び草 ロターラ sp.Hra 650/化び草 ロターラ・インディカ 650/化び草 ロターラ・ナンセアン 650/化び草 セイロン・ロターラ 650/ロターラ・ロトンジフォリア 'ワナード' /ロターラ・ロトンジフォリア 'マニブル' /ロターラ・ロトンジフォリア 'インレー' /ロターラ・ロトンジフォリア 'レインボ' /ロターラ・ロトンジフォリア 'カリカット' /パールグラス/クリプトコリネ・ウェンティ・グリーン/クリプトコリネ・ウェンティ・ブルー/クリプトコリネ・ルーケンス/ブリックサショートリーフ/ショートヘアグラス/リシア/ミクロソラム・トライアント/アナビアス・ナナ・ブチ/セファランドラsp.シタン/セファランドラsp.レッドミニ/化び草マット スパイキーモス
魚 種: カージナルテトラ/ラミーノーズテトラ/オトシンクルス/オトシンゲロ

ADA RANKING
03



管理の仕方で水草の混栽バランスを調整した「私だけのかれん」が良い群落になりました。



Daichi Araki — 荒木 大智 (海外貿易部)

「蒼丘延々」

W1,200×D450×H450 (mm)

裏テーマとして三尊石組と山岳系石組の融合を意識しました。配石はそれなりにまとまりがよいですが鮮烈な表現とならず、そこが反省点です。石組との対峙や三尊石組の派生について考える時間は有意義で、とても勉強になりました。

水 草: ニューラージバーレグラス (BIO)/ヘアグラス (BIO)/グロツsstイグマ (BIO)/エキノドルス・テネルス (BIO)/エキノドルス・テネルス・マティラ
魚 種: カージナルテトラ

ADA RANKING
04



大小さまざまな石と真っ向から向き合い、水景の緩急と遠近感を意識して配石できました。



Naoki Sato — 佐藤 直樹 (ADA LAB GINZA)

「FIRST TAKE」

W900×450×450 (mm)

初めて石組による出品です。清涼感を重視し空間を広く取るため、盛土は控えめにし、ロングヘアグラスで流れを意識しました。全体的に管理がしやすく、使用した水草たちは石組レイアウト初心者の方にも大変お勧めのラインナップです。

水 草: ニューラージバーレグラス (BIO)/グロツsstイグマ (BIO)/アナビアス・ナナ・ブチ (BIO)/エキノドルス・テネルス (BIO)/エキノドルス・テネルス・マティラ
魚 種: カージナルテトラ/シリバーチップテトラ/オトシンクルス/ヤマトヌマエビ

ADA RANKING
05



中央付近の二箇所の空洞の向こうに広がる明るい世界が気になりますか？



植物の環境流出を防ぎましょう。
環境影響への意識を持ちましょう。

ADAでは多種多様な植物を提供している責任として上記のスローガンを
グリーン・マナーとして呼びかけています。これらに付随する知りたい
基礎知識を発信しています。グリーン・マナーを守って植物の育成をお楽しみください。

□ グリーン・マナー活動について

文／小川 龍司

ADAが2020年より啓蒙活動をはじめている「グリーン・マナー」。ページ上部に記載の2大スローガンをかかげてリーフレットの配布とグリーンインフォメーションの公開を行い、水草やジャングルプランツなどの植物を野外に出さない取り組み「グリーン・マナー」を呼び掛けています。

ネイチャーアクアリウムをはじめとする水草レイアウトやアクアテラリウム、バルダリウムなどで使用される植物の多くは海外原産のものが多くの流通しています。これらの植物が野外に流れ出てしまうと本来の自然環境を搅乱させ、思わぬ生態系影響を及ぼす恐れがあります。植物の環境流出を防ぐ意識を持つことでこのようなリスクを低減させていくことができます。

ネイチャーアクアリウムもバルダリウムもどちらも生き物を栽培・飼育するホビーです。この楽しみの背景には本来の生態系や自然環境の存続が欠かせません。しかし自生地環境の保護や自然環境の保全活動は壮大で意識することは難しいと思います。ですが、「あなたが守る身近な自然」があるということ、環境影響への意識を持つことで実行可能な範囲で「グリーン・マナー」活動が実施できるということをお伝えしていきます。植物が与えてくれる癒しや楽しみを享受しながら環境流出を防ぐための啓蒙活動をこれからも続けていきます。植物を育てる趣味をこれからも末長く楽しむためにも、

植物の環境流出を防ぎましょう。
環境影響への意識を持ちましょう。

「グリーン・マナー」を守って植物の育成をお楽しみください。



詳しい情報はこちから
グリーン・マナーについてのコラムや意識向上のための植物知識といった内容を発信する、グリーンインフォメーションを特別連載しています。
<https://www.adana.co.jp/j/aquajournal/green-manners/>



グリーン・マナーロゴ

ロゴには、植物の持つ美しい曲線や鮮やかな緑色をモチーフに、「末長く緑を楽しめるように」という思いが込められています。



実行可能な取り組み

排水口やホースの排水先に網目の細かい水切りネットをつけることで植物片が生活排水を経て環境へ流れ出ることを防止できます。

INFORMATION

NATURE AQUARIUM

ADA SUIKEI CREATORS Vol.02

ネイチャーアクアリウム写真集

ADA水景クリエイター写真集の第2弾が登場。5人の水景クリエイター自身が選んだ作品が多数掲載されており、「NATURE AQUARIUM EXHIBITION 2022 OSAKA」の展示水景、札幌市の都市型水族館「AOAO SAPPORO」にて制作した最新水景まで掲載しています。

価格：¥1,200（税込） フルカラー：36ページ
サイズ：W297×H182（mm） モノクロ：8ページ

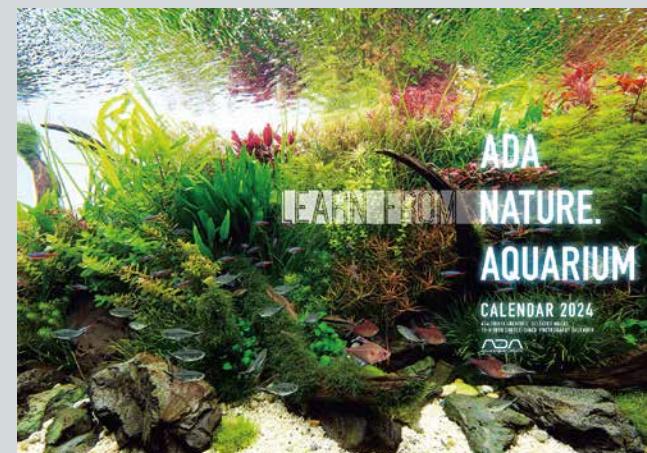
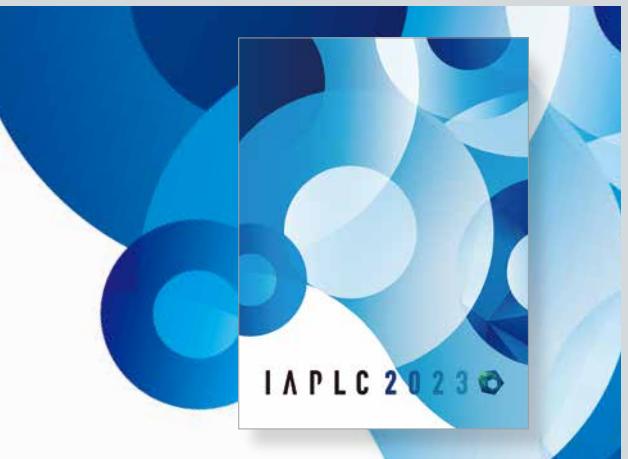


世界の水草レイアウトのトレンドがこの一冊に。

今年は78の国と地域から1,850作品の応募がありました。今回の作品集には、昨年同様、世界ランギング1位から1,830位までを掲載。圧倒的なボリュームは見応えも十分で、審査員の評価コメントも充実しています。この作品集を読んで今年のコンテストを振り返るとともに、傾向の分析や来年に向けた作品づくりの参考にしてください。

価格：¥2,000（税込） フルカラー：128ページ
サイズ：W220×H297（mm） モノクロ：32ページ

※お近くのADA販売特約店でお求めください。



ネイチャーアクアリウム カレンダー2024

NATURE AQUARIUM CALENDAR 2024

「ネイチャーアクアリウムカレンダー2024」はADA水景クリエイター5名が制作したAJ未発表6作品を厳選して掲載しています。今年も水中感を演出したクリアケースを採用し、裏面はポスターとしてご使用いただけます。壁を彩る美しいネイチャーアクアリウムの世界をお楽しみください。

価格：¥1,500（税込）
サイズ：W420×H297（mm）
※表紙を含め全7ページ。クリアケース、専用袋入り。
※ウラ面は水景ポスターとして飾ることができます。
※1ページ2カ月ずつのデザイン。
※世界共通のため祝日表記はありません。

STAFF CREDIT

AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
©2023 Printed in JAPAN

Publisher

天野 しおぶ

Art Direction
NATURE AD DESIGN

Design

丸山 惠司／市川 亮／高遠 将史／板橋 広夢

Editor
杉本 俊輔／柴田 康文／小川 龍司／知念 政次郎

Design
総監修・大岩 剛／写真監修・阿部 正敏

Published by
株式会社 アクアデザインアマノ
<https://www.adana.co.jp>

Printed by
株式会社山田写真製版所

NEXT AQUA JOURNAL

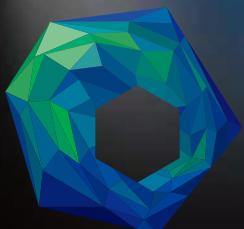
January 2024 vol.339 / 2023年12月10日（日）発売予定

アクアジャーナルの情報は一部、
ADAホームページで公開しています。

革新性、
独自性、
創造性。



世界は次代の水景を待っている。
舞台はIAPLC2024へ。



IAPLC
THE INTERNATIONAL
AQUATIC PLANTS
LAYOUT CONTEST

<https://www.iaplc.com>